

武蔵野学院大学大学院 R6 修了時アンケート

対象：令和6年3月修了生（回答者2名/修了生2名（回答率100%））

（大学生活を通じた成長実感について）

ディプロマ・ポリシー(修了認定・学位授与方針)

博士前期課程（国際コミュニケーション専攻）

本学では以下のような能力を身につけ研究成果をおさめ、かつ所定の単位を修得した学生は、修了が認定され、修士（国際コミュニケーション）の学位が授与されます。

（1）国際コミュニケーションの知識と理論

多様化・複雑化する国際コミュニケーションの理論を中心に、専門性の高い見識を深め、高度な学識を身に付けた人材。

（2）研究者としての汎用的技能

カリキュラムの多面的履修を通して、知識基盤社会を支える高度のコミュニケーション・スキルとして語学、その背景にあるコミュニケーション理論を備え、研究者として問題を解決に導く姿勢を身に付けた人材。

（3）研究者としての態度・志向性

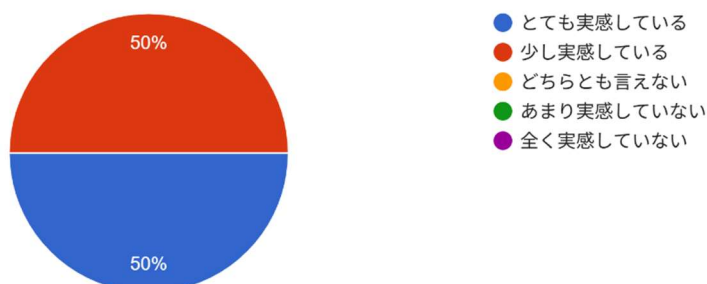
建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守し、研究者として研究計画・研究発表・研究報告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢を身に付けた人材。

（4）総合的な研究経験を通しての創造性と独自性

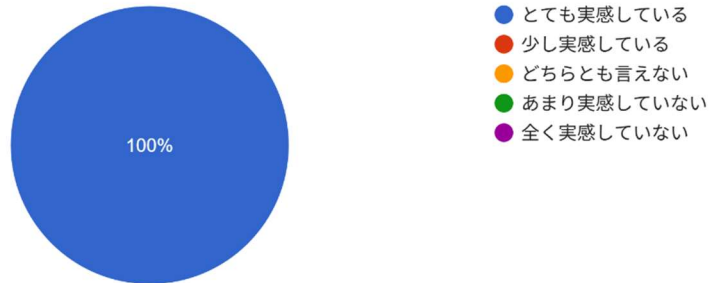
2年間にわたる「講義」「演習」を通して身に付けた専門的な知識を基に、研究指導を十分に受け、国際コミュニケーションの視点からの研究をまとめた修士論文が、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを統合し、これまでの先行研究を踏まえ、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた人材。

（大学院生活を通じた成長実感について）

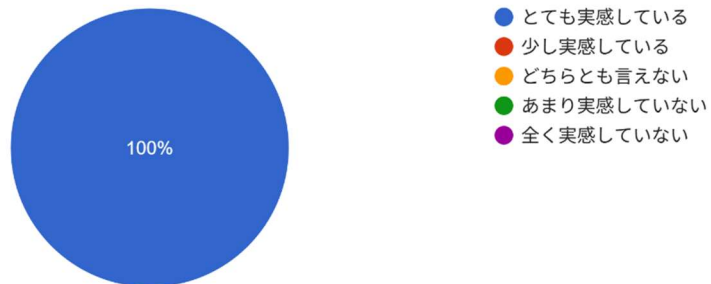
多様化・複雑化する国際コミュニケーションの理...門性の高い見識を深め、高度な学識を身に付けた
2件の回答



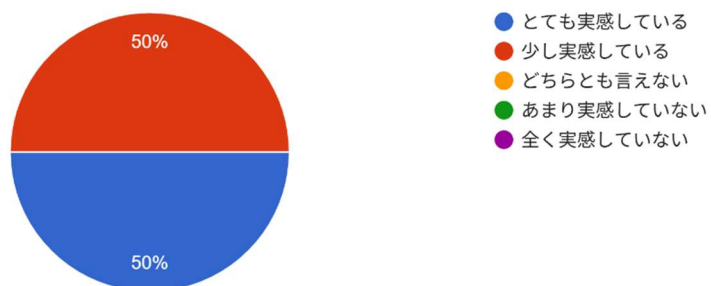
カリキュラムの多面的履修を通して、知識基盤社...研究者として問題を解決に導く姿勢を身に付けた
2件の回答



建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵...告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢を身に付けた
2件の回答

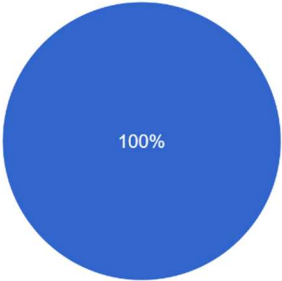


2年間にわたる「講義」「演習」を通して身に付け...、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた
2件の回答



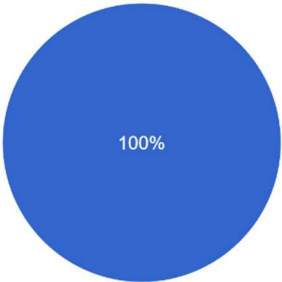
(大学生活の満足度について)

教育内容全般
2 件の回答



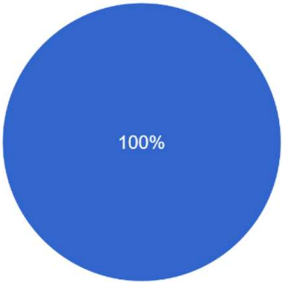
- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

学生生活全般
2 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

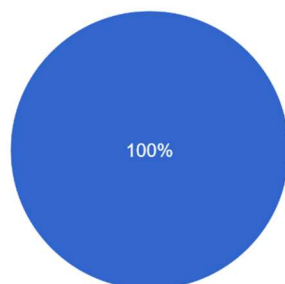
教員による指導・支援
2 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

学生支援体制（窓口サービス）

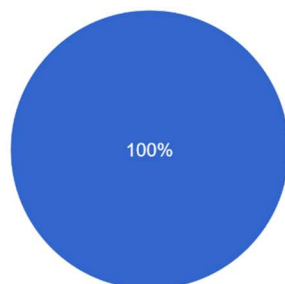
2 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

就職支援体制

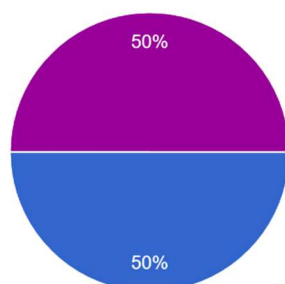
2 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

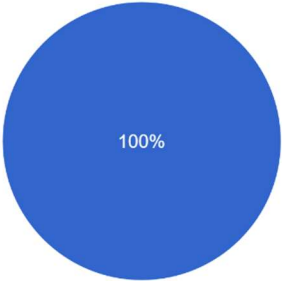
課外活動（クラブ・サークル）

2 件の回答



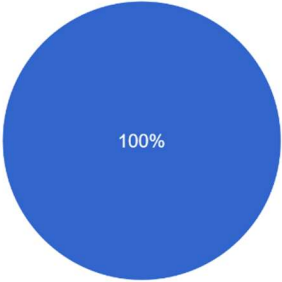
- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

キャンパス環境（施設・設備）
2 件の回答



- とても満足している
- 少し満足している
- どちらとも言えない
- あまり満足していない
- 全く満足していない

大学院で学んだことは社会に出てから活用できると思う
2 件の回答



- とても思う
- 少し思う
- どちらとも言えない
- あまり思わない
- 全く思わない